第18回薩摩川内市行政改革推進委員会 会議録

開催日時	平成 30 年	月 11 月 26 日(月) 13:30∼16:00		
開催場所	薩摩川内市役所 603 会議室			
	委員	外薗会長、仙波副会長、宮元委員、石原委員、小平委員		
出席者	事務局	行政改革推進課長、同課長代理、同課職員		
	傍聴者	なし		

□会次第

	開会	主管課・室
1	開会	
2	補助金等評価	
	(1) 中小企業等人材育成支援事業補助金(第17回委員会分)	商工政策課
	(2) 退職金共済制度加入促進補助金(第17回委員会分)	商工政策課
	(3) 地球にやさしい環境整備事業補助金(第17回委員会分)	次世代エネルギー課
3	補助金等評価とりまとめ	
4	閉会	

□議事

1 開会

〇会長

(挨拶)

2 補助金等評価

(1) 中小企業等人材育成支援事業補助金 (第17回委員会分)

(主管課説明後、質疑・協議)

- ○会長 本補助制度の概要を説明されたい。
- ●主管課 補助対象は中小企業等である。昨 今の人手不足の中で、雇用された後の技術 力向上を目指して従業員の国家資格取得 に要した経費を助成するものである。
- ○委員 資格を取ってすぐに退職した社員がいると聞いている。
- ●主管課 平成28年度からスタートした 補助制度であり、5年間は継続して勤務す ることを努力目標としている。市としては、 やむを得ず退職された方は仕方ないと考

えている。

- ○委員 大型自動車運転免許への補助は本当に必要なのか。また、国の補助制度はないのか。
- ●主管課 国の補助制度はない。資格取得に 対する補助制度を運用することで、人手不 足の状況にある市内企業を少しでも支援 できればと考えている。
- ○委員 小型移動式クレーン運転技能講習 が補助対象となっている理由はあるのか。
- ●主管課 講習を受けないと業務に従事で きない資格については、補助対象としてい る。
- **○委員** 大型免許取得の経費はいくらぐらいか。
- ●**主管課** 21万円程度となっている。うち 市の補助金は10万円である。
- ○委員 1事業者に対しての上限はあるの

か。

●主管課 制限は設けていない。

(まとめ)

- ○会長 本補助金の外部評価の視点別評価 について公益性、必要性、有効性、適格性・ 妥当性は、いずれも「高い」という評価で よろしいか。
- ○委員 異議なし
- ○会長 今後の改革の方向性として、外部評価は内部評価と同じで、「現状のまま継続」という評価でよろしいか。
- ○委員 異議なし

2 補助金等評価

(2) 退職金共済制度加入促進補助金(第17回委員会分)

(主管課説明後、質疑・協議)

- ○会長 退職金共済制度への加入者数が増 えている理由は何か。
- ●主管課 制度が始まる前に様々な会合等で説明を実施したためである。現在は、ホームページや商工会等の会報での周知を 実施している。
- ○委員 成果指標の目標値である加入者数 300人は妥当な数値か。
- ●主管課 市内には事業所約4,000社に 約4万6,000人の従業員がいる。雇用 の安定や企業振興を図るためのあくまで も目標値である。
- ○委員 補助を受けた事業者はすべて退職 金共済制度に掛金を納付しているのか。
- ●主管課 すべての事業者が納付している。 加入して6月分を補助しているので、市で は納付リストの提出を求め、確認作業を行 っている。甑島地域分は平成30年度から 補助率を引き上げ、拡充している。
- **○委員** 基本的な考え方として企業の自立 を促すためと考えてよいか。
- ●主管課 お見込みのとおりである。雇用の際の環境整備であると考えている。
- ○委員 どれぐらいの年金額となるのか。

- ●**主管課** 掛金を毎月1万円支払った場合、 20年間で、約260万円の見込みとなる。
- ○委員 どのような退職金共済制度と契約 し、掛金を支払っているのか。
- ●主管課 独立行政法人勤労者退職金共済機構が実施している中小企業退職金共済制度と川内商工会議所が実施している特定退職金共済制度の2つである。
- ○委員 きちんとした所で運用されていれば良い。

(まとめ)

- ○会長 本補助金の外部評価の視点別評価 について公益性、必要性、有効性、適格性・ 妥当性は、いずれも「高い」という評価で よろしいか。
- ○委員 異議なし
- ○会長 今後の改革の方向性として、外部評価は内部評価と同じで、「現状のまま継続」という評価でよろしいか。
- ○委員 異議なし

2 補助金等評価

(3) 地球にやさしい環境整備事業補助金(第17回委員会分)

(主管課説明後、質疑・協議)

- ○会長 多額の予算を伴う補助金であること及び内容が分かりにくいとの意見が出たので、今回改めて主管課を呼んでヒアリングを実施する。
- ○委員 個人と企業どちらの申請が多いのか。
- ●主管課 ほとんどが個人からの申請である。平成29年度の実績は380件で、多い順に住宅用太陽光発電設備が139件、HEMSが81件、蓄電システムが74件となっている。
- **〇委員** 補助金の額はどのように決まって いるのか。
- ●主管課 資料 5 ページにある交付要綱を 参照されたい。補助金の額は、住宅用太陽 光発電設備、エコカー、蓄電システム、超

小型モビリティ、HEMSなど補助対象設備ごとに異なっている。

- ○委員 事務手続きが煩雑ではないか。住民はもとより補助金があること自体を知らない業者がいると聞いている。
- ●主管課 約8~9割が本人承諾を基に事業者が申請している状況である。事業者への周知を徹底したい。
- **○委員** 申請した場合、年度内に必ず補助金 の交付を受けられるのか。
- ●主管課 国の補助金は予算の都合で交付 されないことはあると聞いているが、市の 補助金は、必ず年度内に交付を受けられる よう対応している。
- ○委員 次年度送りとなることはないと理解した。

(まとめ)

- ○会長 本補助金の外部評価の視点別評価 について公益性、必要性、有効性、適格性・ 妥当性は、いずれも「高い」という評価で よろしいか。
- ○委員 異議なし
- ○会長 今後の改革の方向性として、外部評価は内部評価と同じで、「現状のまま継続」という評価でよろしいか。
- ○委員 異議なし

3 補助金等評価とりまとめ

(個別の評価表の確認、とりまとめ)

- ○会長 今回で、全ての補助金等(61補助金等)について評価を終了した。他の補助金と比較して評価の再検討、または個別の評価表に対し意見を追加・補足する必要はないか確認していただきたいと思う。
- ●事務局 評価結果個票については、会議録とあわせて一度は確認いただいている。事務局で再度、文言の統一を実施する。
- ●事務局 補助金番号39

評価結果の確認を行いたい。今後の改革の 方向性は、「現状のまま継続」との結果で あったが、外部評価が内部評価と同じであるとの意見であったので、「見直しの上で継続」で「補助内容の改善」という評価の 方がよいのではないか

- ○委員 意見なし
- ○会長 個別の評価表に対して、他にないか。
- ○委員 意見なし
- ○会長 今回評価を行った3つの補助助金 等について、まとめ欄の確認を行う。
- ●事務局 補助金番号43・44・48
 「特になし」でよろしいか。
- ○委員 意見なし
- ○会長 それでは補助金等評価の個別の確認は以上とする。続いて、事前に送付されていた報告書案の内容に移る。
- ●事務局 それでは、お渡ししている報告書 について、事務局から概要を説明する。

(報告書1ページ)

- ●事務局 はじめに内容構成を説明する。行 政改革推進委員会がどのような考え方で 評価を進めてきたのかを記載した。
- ○委員 意見なし

(報告書2・3ページ)

- ●事務局 補助金等評価の進め方でヒアリングと書類審査の2つの方法を具体的に記載した。
- ○委員 意見なし

(報告書4・5ページ)

- ●事務局 補助金等評価の結果の概要を説明する。まず、今回の評価結果についてはすべて「現状のまま継続」と「見直しの上で継続」で、「休止」、「廃止」の評価がつもなかった。61補助金等を確認いただき、評価を改める補助金等はなかったか確認したい。
- ○委員 意見なし
- ●事務局 意見や指摘については、全体の評価を通して、「検証の重要性」、「自助努力」、

「補助金等の有効活用」の3点を記載した。

- ○委員 審議した内容を要約していると思う。
- ●事務局 報告書4ページの補助金等評価の結果に意見を反映させたい。
- ○委員 最後の段「こうした評価作業の過程 において、・・・」は委員会全体の総意と して記載してよいか。
- ○委員 意見なし

(報告書6ページ)

- ●事務局 委員会全般の審議内容を踏まえて、「成果指標」というキーワードで取りまとめた。
- ○委員 意見なし

(その他)

- ●事務局 他に意見等はないか。
- ○会長 資料が事前送付されているとは言え、限られた時間の中で補助金等の概要を理解するのは困難である。説明者には全体概要を分かりやすく説明していだだき、個別の説明へ移るなど工夫をお願いしたい。また、前回評価を受けてどのように改善、見直し、検討を行ったかを評価表に明記し、説明されるようお願いしたい。
- **○委員** 主管課による内部評価結果にバラ つきがある。更なる工夫をお願いしたい。

(全体のまとめ)

- ○会長 以上、項目ごとに皆様の了解を得ながら報告書をとりまとめさせていただきました。ここまでの部分で、皆様からご意見はないか。
- ○委員 意見なし

4 閉会

〇事務局

(挨拶)